

あゆむ会



〒326-0141
栃木県足利市小俣町3294番地2
児童養護施設「イースターヴィレッジ」
「イースターヴィレッジと
ともに歩む会」
TEL 0284-62-3501
FAX 0284-62-6610
info@easter-village.or.jp



「見よ、おとめが身ごもって男の子を生む。
その名はインマヌエルと呼ばれる。」
この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。
(マタイによる福音書1:23)



クリスマスおめでとうございます

地元や近隣の地域の皆様、幼稚園や学校の先生方、共に歩む会やカトリック教会の皆様、今年も、私どもの児童養護施設「イースターヴィレッジ」のために、温かいご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。皆様の変わらぬ温かいまなざしや支えのお陰で、イースターの子どもたちが日々成長できておりますこと、職員一同とともに心から感謝申し上げます。

今年を振り返りますと、涙と祈りのうちに私たちの下から天国へと旅立っていった幼いいのちのことがすべての職員と同様に私の心にも深く刻まれております。また、子どもたちへの心遣いについて、一層の努力が必要であることを改めて気付かされ、更なる努力を決心した年ともなりました。今日、そのお誕生をお祝いする「幼子」がその命をささげてまで教えて下さったのは、私たちが何を「ファースト」に生きれば、世界に平和が訪れ、すべての人に真の幸せが訪れるか、滅びることのないいのちに与れるかということでした。それは、今、世界中に伝染病のように広がり、人々の心をむしばみ、苦しめることになっている様々な「ファースト」とは全く異なるものでした。申すまでもなく、イースターヴィレッジでは、「幼子」の教えて下さった「ファースト」に結ばれているのです。ですから、これからも「子どもたちファースト」で歩み続けていけますように、神さまの祝福と恵みを願いたいと思います。

決して小さくはない挑戦の中で、精一杯に生きようとしている子どもたち一人ひとりにとって、そのことをよく理解して、そっと心を寄せてくださる皆さまの存在が子どもたちにとってどれほど大きな支えとなっているかは申し上げるまでもありません。来る年も、皆様のお祈りとご支援に支えられて、職員と力を合わせ、子どもたちの成長に心を込めて関わっていければと願っております。

間もなく明ける新年が、皆様にとっても、そして、世界中のすべての人にとっても、平和な良い年でありますように、神さまの祝福を願いつつ。

2017年 クリスマス

イースターヴィレッジ理事長 矢吹 貞人



今年もよろしくお祝い申し上げます

社会福祉法人「イースターヴィレッジ」
理事長 矢吹 貞人 理事・監事・評議員一同
児童養護施設「イースターヴィレッジ」
地域小規模児童養護施設「谷の家」(グループホーム)
小規模住居型養育事業「丘の家」(ファミリーホーム)
施設長 山口 亮二 職員一同・子どもたち
「イースターヴィレッジとともに歩む会」
会長 川田 秀幸 幹事・役員一同





第12回 イースター祭

お礼の言葉に代えて

～ちょっとしたエピソード～

絶好の秋晴れに恵まれた11月3日(金)、恒例のイースター祭が行われました。今年もイースターヴィレッジ職員の皆さん、歩む会の皆さん、各出店者の皆さん、ボランティア・スタッフの皆さんの絶大なるお力添えをいただき、また小俣地区自治会長連合会様の力強いバックアップを頂戴し、多数の来場者で賑わい盛況のうちに幕を閉じましたこと、先ず以て厚く御礼申し上げます。さて、今年のイースター祭で私がとてもうれしかったエピソードをお伝えします。

以前に小俣公民館と小俣育連の共催で大風つくり教室を行ったことがありました。そのとき参加してくれた入所児童のA君(現在は中学生)と教室のスタッフだったBさんが、イースター祭の会場で2年ぶりに再会しました。A君のほうから声をかけてくれたのだそうです。

「お久しぶりです。僕のこと、覚えていますか？」

A君はとても絵が上手で印象に残っていましたし、Bさんももちろん彼のことをよく覚えていました。「僕のこと、覚えていますか？」「うん、覚えてるよ、元気かい？」想像するに、その程度の会話だったのだと思います。ですがBさんはこのことがよほどうれしかったらしく「この活動をやってよかった、うれしかった」と、わざわざ私に報告してくれました。不思議なことですが、私にはA君の「僕のこと、覚えていますか？」というひと言が、なぜか強く心に響いたのです。理由はわかりません。A君が私たちのことを覚えていてくれたことが逆にうれしかったのかもしれません。ともあれ、このイースター祭がそんなささやかな交流の場になっているのであれば、ほんとうにありがたいことだな、と思った次第です。 A君、どうもありがとう。 イースター祭実行委員長 山口 豊

イースター祭に参加して

みんなで植えた心かよう木に、今年もたくさんの実がなりました。11月3日のことです。イースター祭は、参加者や関係者にとって心のふるさとなっていました。

私は子ども時代に戻ったような気持ちになりながら演奏することができました。参加者の楽しい気持ちが拍手となり、心一つになり鮮やかで賑やかな広場になりました。

控え室では、他の出演者との会話も弾み、言葉以上に通じ合う雰囲気の中で、全参加団体が演奏や演技をすることもできました。同じ物を食べ、同じ空間にいて出演者全員が仲間になった気がしました。

また模擬店などを支えていた地域の人や自治会長連合会、多くのボランティアや歩む会、教会関係者そしてイースター職員との出会いが心の中のもう一人を呼び起こしました。

参加した人達は、自分の想像を超えた人に大きく成長し続けている子ども達の表情や演技に心がふるえていたと思います。新しい今日がここにありました。

アトラクション出演者 ロス・クワトロ・ペスカドーレス 代表 菊地廣光



イースター祭の感想

わたしはイースターさいでひもつりゲームがたのしかったです。やきいもやわたあめやピザやたこ焼きを食べました。おいしかったです。ダンスはガッツをおどりました。たいへんなおどりだったけど、じょうずにおどれました。フラメンコはむずがしかったです。イースターさいはたのしかったです。

(N・S 小3年)



今回イースター祭で僕の大好きなたこ焼きや焼き鳥を食べられておいしかったです。ダンスも高学年の子どもたちと演目に参加出来、練習で言われていた動きを大きく見せることを意識してダンスを踊りました。精一杯やれて良かったです。来年、踊ってみたいダンスがあるのでまた参加したいです。

(S・H 小5年)

ユニット外出

東武動物公園

東武動物公園ではいっぱい乗り物に乗れました。特にジェットコースターは楽しかったけど、気分が悪くなってしまうため、今度は早い乗り物は乗らないようにします。

初めてのお兄さんとお泊りのご飯も美味しく、温泉も気持ちよかったです。また行けたら行きたいです。(H・N 小4年)

9月2日と3日にかけて東武動物公園に外出しホテルに子どもと宿泊をしました。前日の天気予報では雨のち曇りと予報があり、子ども達から「大丈夫かな。行けるかな。」と心配の声が上がりましたが、動物公園に着くと曇りから天気が回復し、子ども、職員で楽しむことができました。特に絶叫系のアトラクションに乗った時の子どもの表情、乗った後の感想の違いには皆、笑顔にして談笑していました。遊園地の後は子ども達もあまり経験したことのない、職員との宿泊をととても楽しんでいました。

職員も子どもと2日かけて共に過ごすことで疲れもありましたが、疲れを忘れさせてくれるような楽しい思い出を作ることが出来て満足しています。今後も子ども達と外出の計画を話し合い、このような経験を増やしていければと思います。

職員 平 右京



東京ディズニーランド

10月21日(土)にディズニーランドへ赴きました。小雨が降っており、傘を差しながら歩いたディズニーランドは初めてで、良い体験になりました。いつもながらアトラクションに入るまでの並ぶのはとても大変でした。今回の遊んだ中で、特に楽しかったアトラクションはカリブの海賊でしたが、初めて見た夜のパレードは幻想的で高揚し、また見たいと思いました。

(R・T 高3年)



ぐんま昆虫の森

10月15日に幼児ユニットでぐんま昆虫の森に行ってきました。生憎の雨ではありましたが、屋内施設が充実していたこともあり、子どもたちも飽きることなく楽しむことが出来ました。館内には珍しい昆虫が展示されており、子どもたちも大興奮。昆虫が展示されているケースに向かって走っていくと、「なにこれー!」「すごーい!」と目を丸くしながらはしゃいでいる子どもたちが印象的でした。私自身も珍しい昆虫を前にして子ども達と一緒に興奮してしまいました。普段見ることができない昆虫たちを間近で見ることができ、子どもたちにとっても貴重な体験になったのではないかと思います。その他にも偶然開催されていたダンスイベントを見たり、皆でお昼ご飯を食べたりと、最後まで楽しいお出かけになりました。

職員 梅原 由梨

クリスマス・チャリティーコンサート in 足利教会



12月10日、6年女子4人でチャリティーコンサートに行きました。クラリネット、ピアノ、マリンバの3つの楽器でえんそうしていました。きれいな音でした。リズムにのりました。イルミネーションが

2つあり、とてもきれいでした。階段にはろうそくがついていて通るたびにきれいだと思いました。

また行きたいです。 (M・Y 小6年)

☆ 三田さんのおかげで10回目を迎えました。

マリンバを叩く仕草を真似ながら楽しそうに聞いていた子どもたち、これからもよろしくお願いします。

朝鮮飯店招待

朝鮮飯店に行ってお肉を食べました。野菜も食べて最後にデザートも食べました。すごくおいしかったです。

たくさん食べられたので招待してもらえてよかったですと思いました。

(A・S 小5年)

☆ 今回も朝鮮飯店足利店さんにご招待を頂き、約70名でご馳走になりました。初めて自分で焼くことを体験できた子、前回のよう一杯食べた…とみんな大喜びをしていました。関係者の方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

クリスマス(馬小屋)

今年、イースターでは何年かぶりにクリスマスの馬小屋を学習室に設置することが出来ました。子どもたちは可愛らしい動物や異国の服装の博士たちを楽しそうにながめ、例年以上にクリスマスの起源に興味深々の様子です。素敵な置き物を寄付して下さったサンパウロの小林依子様、ありがとうございました。

また、何度もご足労頂き、必要な材料を買い揃え、置き物にピッタリの素晴らしい馬小屋を作成して下さった川田夫婦に心よりお礼申し上げます。

職員 尾身 由布子



七五三のお祝い

着物を着て写真をとったのが楽しかった。黒くてキラキラしている着物、カッコよかったから選んだ。写真を撮った時が一番楽しかったよ。 (Y・Y 幼児)



会員募集中

『イースターヴィレッジとともに歩む会』後援会)

年会費

個人年会費 一口 3,000円

法人年会費 一口10,000円

(どちらも何口でも、また、この金額以外でも可能です。)

※なお、会員には広報誌「イースター」をお贈りします。

詳細については、パンフレットを用意いたしましたので、お問い合わせ下さい。

※年度切り替えのため、4月から新年度になります。

引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

郵便振替口座：00100-3-555049

「イースターヴィレッジとともに歩む会」

※なお、振込にての領収書は郵便振替受領証に代えさせていただきます。

『イースターヴィレッジとともに歩む会』は、皆様方の善意をいただき、イースターで生活している、または、卒業した子どもたちに物的・精神的援助を行っていくことを趣旨としている後援会です。この会の趣旨をよくご理解いただき、賛同して下さる方々を募集しています。



編集後記

2017年 パンダの赤ちゃん『シャンシャン』の誕生、九州北部豪雨、北朝鮮のミサイル発射、日本人初100m 9秒台… 色々なことがありました。皆様にとってどんな1年でしたか？ イースターの子供たち、職員は今年も多くの方々に見守られ、助けていただき、無事に過ごすことができました。ありがとうございました。

冷たい北風にも負けず、毎日元気に外に飛び出す子どもたち、健やかな1年が過ごせました。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(とみ・みつ・ゆき・たか)

☆ ご質問等ありましたら児童相談所及び栃木県こども政策課へ問い合わせもできます。